

九州女子大学  
人間科学部 人間発達学科 人間基礎学専攻

平成 31 年度  
社会人入学試験Ⅱ期  
編入学試験Ⅱ期  
社会人編入学試験Ⅱ期  
外国人留学生編入学試験

小論文

九州女子大学 人間科学部 人間発達学科 人間基礎学専攻

平成 31 年度  
社会人入学試験Ⅱ期  
編入学試験Ⅱ期 小論文 試験問題  
社会人編入学試験Ⅱ期  
外国人留学生編入学試験

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

まず僕が抱いている勉強のイメージについてお話しすると、ひとつには世俗的な立身出世のための勉強がありますよね。サバイバルのための勉強といってもいい。知識や技術を身につけ、世の中で有利な立場に立ち、何らかの利益を得る。そういう「目的のためにする勉強」というのがまずあります。

けれど、そういう勉強ばかりしていると、人間としてすり減ってしまうし、いずれ行き詰まってしまうのではないのでしょうか。

そこで、もう少し勉強のイメージを広げたいと考えたときに、キーワードになるのが『勉強の哲学』の中で使った「享楽」という言葉です。享楽は快感と言い換えてもいいのですが、自分の享楽とは何かを再発見して、そこを足場に勉強をすることで新しい生き方が開かれていくような、そんな勉強のイメージを持ってもらえたらいいと思うのです。

もちろん、世の中で戦うための勉強も必要でしょうが、経済的な成功や立身出世とは無関係の、人生を充実させるような勉強が、今ますます大切になっていると感じます。

一見何の役にも立たない勉強を続けていくと、あるとき、社会での戦いやサバイバルに役立つという現象が起こることがあります。

千葉雅也 「大人の勉強は、快感を軸にするのが正解」

『PRESIDENT WOMAN』プレジデント社 2017年10月号（2017年9月7日）

問 本文の内容をふまえ、「学び」について、あなたの考えを500字以上、600字以内で述べなさい。